事業計画の概要　　収集運搬業

■事業全体の概要
１　一般廃棄物収集・運搬
２　産業廃棄物収集・運搬
３　特別管理産業廃棄物収集・運搬
４　各種リサイクル業務
５　全諸項に対する一切の業務

■事業の全体計画
事業者が排出する一般廃棄物及び産業廃棄物、また、研究所等から排出される特別管理産業廃棄物の収集運搬を行っております。　　地域環境、社会情勢の変化に応え、地球環境にやさしい 企業として、限りある資源の有効活用に努めながら、自然環境との調和を目指します。

■収集運搬事業
１　取り扱う廃棄物の種類
燃えがら、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック、紙くず、木くず、動植物性残さ、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類
特別管理産業廃棄物
汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、感染性廃棄物、
特定有害産業廃棄物（金属等を含む廃棄物）

２　予定計画運搬量

汚泥	70ｔ/年
廃油	15ｔ/年
廃アルカリ	15ｔ/年
廃プラスチック	3,700ｔ/年
金属くず	230ｔ/年
ガラスくず	100ｔ/年
木くず	40ｔ/年
動植物性残さ	５ｔ/年
水銀使用製品産業廃棄物	６ｔ/年

・　特別管理産業廃棄物

引火性廃油	0.2ｔ/年

汚泥	２ｔ/年
廃油	３５ｔ/年
廃酸	３ｔ/年
廃アルカリ	３ｔ/年
感染性産業廃棄物	３ｔ/年

３　取り扱う容器の種類

コンテナ（８．０m3)、ドラム缶、オープンドラム缶、ケミカルドラム缶、蛍光ランプ専用プラスチック容器、密閉式プラスチック容器

４　車両の用途

取り扱う産業廃棄物の種類、品目、形状に応じて、適切な車両を使用している。

収集運搬車両排ガス対策として規制適合車両を使用し、順次最新車両に代替している。

５　事業体制

業務時間　　原則　５：００～１４：００

休業日　日曜日、祝祭日

６　安全管理

乗務前にアルコール検出器によるチェック

ドライブレコーダーによる運転状況管理

デジタルタコグラフによる運転技術管理

安全運転教育等の定期的な開催による事故防止の徹底

７　環境保全措置

①収集運搬業

- 飛散・流出対策

  運搬中の荷崩れによる廃棄物の飛散、流出、漏れを防止するため、シート及びロープ掛けを確実に行う。

- 悪臭対策

  取り扱う産業廃棄物の種類、品目、形状に応じて適切な容器を使用して、悪臭の漏洩を防止する。

- その他

  毎日の洗車を徹底し、タイヤや荷台を清潔に保つ。

②積替え保管施設

- 飛散・流出対策

  取り扱う産業廃棄物の種類、品目、形状に応じて適切な車両及び容器を使用して、廃棄物の飛散、流出、漏れを防止する。

- 緊急事態への対応

  地震、火災、台風等を想定し、火災対応訓練等を定期的に行っている。